

## 高校生のための演劇ワークショップ 10周年特別企画 『Go! Go! High School Project 2018 ゴーハイ × エクステ〜』 参加者募集！

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当センターの企画運営にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、神戸アートビレッジセンター（KAVC）では、高校生のための演劇ワークショップ10周年特別企画『Go! Go! High School Project 2018 ～ゴーハイ × エクステ〜』を開催する運びとなりました。

Go! Go! High School Project（通称 ゴーハイ）は、2009年より毎年夏に開催している高校生を対象とした演劇ワークショップになります。

今年で10周年を迎える今回の企画では、特別企画としてゴーハイ卒業生で構成された劇団「エクステ」と、現役ゴーハイ生が共演する夢の舞台を開催します。今回のワークショップでは、主に日中に稽古を行う《昼コース》と、夜間に行う《夜コース》の2つのコースのどちらかを選んでご参加することができます。

対象は、演劇に興味がある高校生であれば、演劇の経験がなくてもどなたでも参加が可能です。

プロの演出家の指導のもとで、学校の枠を越えて出会う仲間たち、そしてゴーハイを経験してきた先輩たちと一本の芝居をつくり上げる経験は、とても貴重なものです。

演劇は、海外では“生きる練習”と言われ、子どもの成長過程において必須とされています。また、演劇教育の効果は、近年日本でも注目されるようになり、表現教育やコミュニケーション演劇などとも呼ばれ、文部科学省が推薦するなど、徐々に広がりを見せています。本ワークショップが、高校生たちにとってのより良い学びの場となれば幸いです。

つきましては、本企画をぜひ貴社媒体にてご紹介頂きたく、ご取材・情報掲載のご検討を頂きますようお願い申し上げます。この機会に、ご周知および本事業の告知にご協力頂けますようお願いいたします。 敬具

高校生のための演劇ワークショップ10周年特別企画  
『Go! Go! High School Project 2018  
～ゴーハイ × エクステ〜』 募集要項

| 募集対象 | 稽古から本番まで通える高校生  
| 参加費 | 無料（傷害保険加入のため、保険料1000円程度をご負担願います。飲み物や食事は各自ご用意ください。）

| 稽古場所 | 神戸アートビレッジセンター内  
| 応募先 | メール [stage@kavc.or.jp](mailto:stage@kavc.or.jp) / 郵送  
〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14  
神戸アートビレッジセンター

「Go! Go! High School Project」係

| 応募締切 | 6月17日（日）必着

| ナビゲーター | 大塚雅史（脚本家・演出家・照明家）



お問合せ：神戸アートビレッジセンター（担当 竹下、大泉）

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356

# 高校生のための演劇ワークショップ 10周年特別企画 『Go! Go! High School Project 2018 ゴーハイ × エクステ〜』 参加者募集！

## 【参加日時】

《昼コース・夜コース合同》[顔合わせ・ワークショップ]

6月29日(金) 18:00～21:00頃、6月30日(土) 10:00～13:00頃

## 《稽古：昼コース》

8月8日(水)～8月22日(水) 10:00～17:00頃

8月23日(木)、24日(金) 10:00～21:00頃

## 《稽古：夜コース》

7月2日(月)、7月6日(金)、7月12日(木)、7月13日(金)、8月8日(水)～8月22日(水)

全て 18:00～21:00頃、8月23日(木)、24日(金) 10:00～21:00頃

## 《本番》

8月25日(土)、26日(日) 10:00～21:00頃 開演時間未定

### | ナビゲーターからのメッセージ |

ゴーハイは、今年で10周年だそうです。このような企画が、10年も続くのは珍しいことですね、実は。では、何故続いたのか？もちろん。神戸の高校達が熱かったからに他ならない。演劇を愛する者としては、涙が出るほど嬉しい事実。この素敵で大切な灯を消したくない。ここまで来たら、もう聖火リレーの域です。

そんなわけで…。この夏も開催致します。10周年だから、ちょっと特別に。今年は、卒業生もごっそり巻き込んで、舞台を創り上げます。いかがでしょうか？作品は、「レガッタ」という8人乗りボート競技を題材にした物語。ボートって、その乗組員が心と力を一つにしないと上手く進まない。ああ、もどかしいスポーツ。

自分一人が頑張るだけでは、どうにもならないわけですからね…。10年分のチームワーク。難しい課題かもしれません。でも。だからこそ得られる、大きな達成感。奇跡の夏へ。挑戦者、大募集します！

プロフィール：大塚雅史（おおつか まさし）／脚本家・演出家・照明家

1966年生まれ。京都府出身。大阪市在住。関西大学演劇研究部『学園座』を経て、1990年に劇団『ランニングシアターダッシュ』を旗揚げ。主にスポーツを題材に、「熱くて泣ける青春エンターテインメント」と呼ばれたエネルギー溢れる作品を次々と発表した。2005年、解散。現在、フリーの演劇作家としてソロ活動中。市民ミュージカルの演出やアクターズ・ワークショップなど、活動の場を更に広げている。また、その独創的ライティングで、関西屈指の照明デザイナーと呼び声も高い。《最近の主な活動》ブルーシャトル・プロデュース全作品(脚本・演出)/エクステ全作品(演出)/河内長野市ラブリールホール・ミュージカルスクール公演(演出)多可町ベルディーホール・演劇セミナー公演(脚本・演出)

お問合せ：神戸アートビレッジセンター（担当 竹下、大泉）

〒652-0811 神戸市兵庫区新開地 5-3-14 TEL 078-512-5500 FAX 078-512-5356